

一眼レフの小型・軽量化をリードした革新的設計のシステムカメラ

登録番号	第 00289 号		
登録年月日	令和2年9月15日	登録区分	第一種

名称 (型式等)	オリンパス OM-1 (発売当初の名称は「M-1」)
所在地	東京都八王子市
	オリンパス株式会社 オリンパスミュージアム
所有者 (管理者)	オリンパス株式会社
製作者(社)	オリンパス光学工業株式会社 (現：オリンパス株式会社)
製作年	不明
初出年	1972年
選定理由	ボディ単体で1972年当時の平均的な一眼レフカメラの2/3 (体積比) という小型化を実現した一眼レフカメラ。小型軽量化による機動性を実現するために、大胆にパーツレイアウトを変更し、フィルム感度切替ダイヤルを従来のシャッターダイヤルの位置に移し、比較的大型な測光用メーターをその下に備え、シャッター機構をミラーボックス底部に移すなど小型化を図った。また、ピントガラスの上に必須とされていたコンデンサーレンズをペンタプリズムと一体化し、ビス材質を真鍮から鉄に変更するなど軽量化も進めた。一眼レフの欠点の一つであったミラー駆動時のショックを軽減するダンパーの装備なども含め、その後の一眼レフカメラの流れに大きな影響を与えた機種として重要である。
登録基準	一ーロ (国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すもの)

公開・非公開	公開
写真	
その他参考となるべき事項	